



施設長 **辻 勲** さん



▲アーニス横の福祉店舗『REST SPOT』でも豆腐などを販売



一つ一つ手づくりによる豆腐製造▶

障がい者就労
継続支援施設
月とらいおん

働く喜びが、生きる喜びにつながるように、 スタッフ一同サポートしていききたい

『月とらいおん』は、平成19年4月に、登別市内では初の『就労継続支援施設（B型）』の事業所として開設し、現在34人の方が利用されています。

旧中華料理店を改修し、窓が多い作業場には、日の光がたくさん入り、利用者は開放的な環境で気持ちよく作業しています。

施設で作っている豆腐は、原料にもこだわった質の高いもので、購入者から大変好評を得ています。そのほかにも、敷地内の空き地を利用し、長ネギやほうれん草、トマト、カブなどの栽培や販売をしたり、一般企業からの受託作業として、主に配線の組み立てなどの軽作業を行っています。



宮城県蔵王の名水と道内産の大豆を使用し、質の高い豆腐を作っています

事業所名	障がい者就労継続支援施設 月とらいおん	
住所	幸町3丁目6	
電話番号	☎1374	
定員	35人	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ●企業からの受託作業 ●野菜栽培 ●豆腐製造、販売など 	
サービス提供日	月～金 9:00～16:00 土 9:00～12:00 ※土曜日は隔週利用。 ※日曜日、祝祭日、年末年始は休業。行事などにより変更有り。	
1日の活動内容	9:00 出勤 9:10 作業開始 10:30 休憩 10:40 作業再開 12:00 作業休憩 13:00 作業開始 14:30 休憩 14:40 作業再開 16:00 作業終了	

ます。

施設長の辻勲さんは、「この施設ができるまでは、地域にこのような就労支援施設がなく、障がいのある方は、遠くの施設まで親御さんが送り迎えをしていました。ですが、やはり地元で働きたいと思っっている方がたくさんいて、そのようなニーズに応えるために開設しました」と開設の理由を話してくれました。

「しかし、当初は利用者6人とスタッフ6人で始め、うまくいくのか全く分かりませんでした。今では利用者やスタッフも増え、事業内容にも幅が広がっています。今後は、豆腐のほか、登別の素材を使った新たな登別ブランドを生産していきたい

ですね」と今後の事業展開を話してくれました。

このほかにも、市内のイベントなどに積極的に出店し、施設の活動内容の啓蒙を含めた販売活動や花見、宿泊研修、慰安会などのレクリエーションも行っています。

「最近では、障がいのある方が働ける場所も、だいぶ増えてきました。いろいろな施設を見学して、自分に合った施設を利用してください。また、障がいのある方に対する理解を深めていただくため、当施設は、どなたでも自由にご覧いただけます。豆腐の販売も行っていますので、ぜひ一度お立ち寄りください」と辻さんは見学を呼び掛けていました。